

皆さんの「知りたい」に応えます

ふれあい市政講座

帯広市の職員が講師となり皆さんのところへお伺いし、生活に役立つ情報などをお話しする「ふれあい市政講座」を実施しています。

問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109）

ふれあい市政講座では、市で行っている各種制度の説明や事業の計画、生活に役立つ情報などを紹介します。

講師の派遣費用は無料

「エコエコ紙芝居」や「めいすいくんの選挙早わかり講座」など、子どもが参加できる講座もあるので、地域集会やグループで気軽に利用してください。

メニューは73種類

講座は、防災や交通安全、健康、福祉、まちづくりや教育、フードパレーとかちの取り組み紹介など、さまざまな分野があります。講座一覧（表）にないものでも対応可能な場合がありますので、まずは気軽に相談してください。

新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします

- ・参加者名簿の提出。
- ・体調不良時は参加しない。
- ・行き帰りや参加中はマスクをつける。
- ・会場到着後や帰宅前に、手洗いやアルコール消毒をする。
- ・参加者同士の距離を取って、近距離にならないようにする。
- ・窓やドアを開けて換気をする。

皆さんのご理解とご協力をお願いします



表 ふれあい市政講座一覧

分野	講座名(担当課)	分野	講座名(担当課)	分野	講座名(担当課)
市のしくみ・しごと	帯広市役所庁舎見学(総務課)	健康・福祉	出前健康講座(健康推進課)	教育・生涯学習・男女共同参画	おびひろ子育てガイド(子育て支援課・こども課)
	行財政改革について(人事課)		「がん」を学ぼう!(健康推進課)		子ども権利条約のはなし(こども課)
帯広市の台所事情(財政課)	住みごちのよいまちづくりについて(健康推進課)		児童虐待の未然防止について(子育て支援課)		
税金	市民税のはなし(市民税課)		「けんこう帯広21」ってな〜に?(健康推進課)		性教育講座(健康推進課)
	資産税のはなし(資産税課)		知ってあんしん「在宅医療」(地域福祉課)		小中学校と子どもたち(学校教育指導課)
まちづくり・市民協働・町内会活動	帯広市の総合計画(企画課)		みんなの「介護保険」入門(介護高齢福祉課)		非行防止教室(学校地域連携課)
	まちづくり基本条例のはなし(企画課)		ノーマライゼーションってな〜に?(障害福祉課)		帯広市の青少年健全育成(学校地域連携課)
	公共施設マネジメントについて(企画課)		手話を学ぼう(障害福祉課)		生涯学習のススメ(生涯学習文化課)
	町内会活動応援します!(市民活動課)		認知症サポーター養成講座(地域福祉課)		男女共同参画社会のまちづくり(市民活動課)
	あなたが主役!市民協働のまちづくり(市民活動課)		成年後見制度について(地域福祉課)		DVってどういうこと?(市民活動課)
	姉妹都市・友好都市について(観光交流課)	帯広市国保の健康課題(国保課)	帯広市の文化行政(生涯学習文化課)		
	帯広市の国際交流・協力について(観光交流課)	後期高齢者医療制度について(国保課)	アイヌ文化紹介(生涯学習文化課)		
	「としげいかく」を学ぼう!(都市政策課)	国民健康保険について(国保課)	健康スポーツ都市・おびひろ(スポーツ課)		
	「まち育て」ってな〜に?(都市政策課)	出前環境教室(環境課)	百年記念館に行ってみよう(百年記念館)		
	帯広市のバス交通(都市政策課)	待った無しの地球温暖化(環境課)	図書館の上手な使い方講座(図書館)		
産業・観光	ごみ懇談会(清掃事業課)	帯広市立小中学校の教育環境のあり方について(学校地域連携課)			
十勝・帯広の観光(観光交流課)	みんなの学校に収集車がやってくる!(清掃事業課)	コミュニティ・スクールについて(学校地域連携課)			
十勝・帯広の農業概要(農政課)	エコエコ紙芝居(清掃事業課)	帯広市小中一貫教育について(学校教育指導課)			
十勝・帯広の農畜産物(農政課)	緑化リサイクル講習会(みどりの課)	子ども学校応援地域基金プロジェクトについて(学校地域連携課)			
	みどりのまちづくり(みどりの課)				
	水道・下水道事業について(上下水道部)				
	帯広川下水終末処理場施設見学(下水道課)				

分野	講座名(担当課)
防災・安全	防災講話(危機対策課)
	交通安全教室(危機対策課)
	消費者被害予防講座(商業労働課)
	空き家対策について(建築開発課)
選挙	木造住宅の耐震化について(建築開発課)
	めいすいくんの選挙早わかり講座(選挙課)
議会	市議会ってどういうところ?(議会事務局)
広報広聴	帯広市ホームページの活用のしかた(広報広聴課)
	情報公開制度の概要(総務課)

ごみの減量に取り組みよう

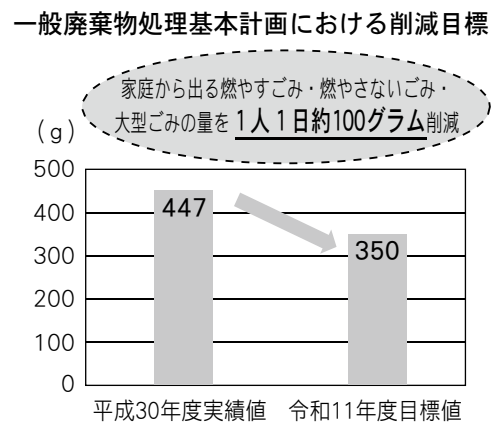
秋のごみ減量・資源化促進月間

問い合わせ 清掃事業課(西24北4、☎37・2311)

9月26日〜10月31日は、「帯広市秋のごみ減量・資源化促進月間」です。この機会に、ごみの減量・資源化を考えてみませんか。

削減目標は1人1日100グラム

今年3月に策定した「一般廃棄物処理基本計画」では、令和11年度までに、家庭ごみの排出量を1人1日当たり100グラム減らすことを目標にしています。



ごみを減らすキーワードは3R(スリーアール)です。3Rは、リデュース(ごみの発生抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(ごみの再生利用)の3つのRの総称です。「マイバックを持つ」「料理の作り過ぎ、買い過ぎを控える」「生ごみの水切り」など、身近なところから取り組むことができます。

ごみの減量の目安

- ・レジ袋：10グラム
- ・紙製手提げ袋：50グラム
- ・新聞：80グラム
- ・トマト1個：100グラム
- ・ごはん1膳：140グラム

重要 一つ一つの行動の積み重ねが、ごみを1日100グラム減らすためには、市民一人ひとりができることから行動を積み重ねることが大切です。ごみの減量の目安を参考に組みましよう。

高 R リデュース

- ごみを発生させないこと
 - ・マイバックを持つ
 - ・詰め替え商品を選ぶ
 - ・料理の作り過ぎや買い過ぎを控える
 - ・生ごみは水を切ってから出す

中 R リユース

- 繰り返し使うこと
 - ・フリーマーケットやリサイクルショップを利用する
 - ・修理して長く使う

低 R リサイクル

- 資源として再生利用すること
 - ・資源集団回収に協力する
 - ・資源ごみを分別して出す